
『ICU日本語教育研究』投稿規定

1. 資格：ICU日本語教育・日本語学関係の常勤・非常勤教員。
共著の場合は、筆頭執筆者が上記の資格に該当すること。なお、依頼原稿はこの限りではない。
2. 投稿の種類：
 - (1) 研究論文…日本語・日本語教育およびその関連分野に関する独創的な研究で、未発表のもの。
 - (2) 報告…授業報告、海外機関の視察報告など。
 - (3) 書評・紹介など。
 - (4) 特集…必要に応じて企画する。
3. 執筆要項：
 - (1) 使用言語は、日本語または英語とする。
 - (2) 原稿の冒頭に、表題（センタリング）、著者名（右づめ）を入れる。
 - (3) 日本語の場合、40字×34行の横書き、英語の場合、ダブルスペース25行とする。
 - (4) 原稿はA4サイズの紙に印刷したものを提出すること。採択後、電子ファイルでの提出が必要。
 - (5) 研究論文の長さは、資料・図表・注などをふくめ、和文の場合12000字～20000字程度、英文の場合3000語～5000語程度とする。報告、その他の長さについては自由とする。
 - (6) 研究論文には、論文の要旨（和文600字以内、英文150語以内の双方）とキーワード（5語以内）を添付すること。
 - (7) 参考文献と注は終わりにまとめてつけること。脚注とはしない。
 - (8) 参考文献の書き方は、学会誌『日本語教育』『言語研究』『日本語の研究』のいずれかによる。
 - (9) 印刷した原稿には、鉛筆で1ページの表に日付と原稿の種類別を、裏にページの番号を記入すること。
4. 審査：紀要編集委員会が採否を決定する。
5. 原稿提出先：ICU日本語教育研究センター事務室（第二教育研究棟104号室）
6. 提出期限：毎年11月末日
7. 電子化に関する権利：本センターは、本誌に掲載される全ての原稿を電子化媒体により複製・公開・送信する権利、あるいはその複製・公開・送信を外部機関に委託する権利を有する。

(1994年2月15日決定、1998年3月19日改訂、2004年6月30日第2回改訂、12月21日第3回改訂、2006年1月24日第4回改訂、2007年12月18日第5回改訂、2008年10月29日改訂)